

芦田川

府 中 地 区
介 護 支 援 専 門 員
連 絡 協 議 会
会 報 第38号

～がんばれ！ケアマネジャー～

府中地区介護支援専門員連絡協議会総会・記念講演会 《主任介護支援専門員更新研修の受講要件②に該当する研修》

備後の里 施設長 山田昌宏

開催日時：2026年6月27日 17:30～19:00
会場：あしだ交流館
研修：西日本豪雨からの学び～地域とのつながり
から考える主任ケアマネの役割
講師：ぶどうの家 代表取締役 津田由起子先生



2026年6月27日（土）あしだ交流館に於いて、府中地区介護支援専門員連絡協議会総会及び記念講演会が開催されました。

総会の冒頭に、当会の内藤賢一会長は「地域包括ケアシステムの要はケアマネジャーであると考えています」と話され、講演内容に通じる医療・介護・地域との連携推進に言及されました。

続いて、当会の平門ひとみ副会長より、手話を用いて「大雨の影響で開催出来るか心配だったが、大勢の方が参加され、開催出来ることに感謝します」と挨拶があり、その後ぶどうの家 代表取締役 津田由起子先生よりご講演いただきました。

今回の講演内容は、主任介護支援専門員として日頃からの地域との関わり、災害時に活きるネットワーク作りについて学ぶ内容でした。

2018年7月の豪雨災害を体験する以前にも、避難訓練はされていたものの、「晴れの国岡山だから」と危機感が薄く、訓練に対する本気度が足りていなかったと語られました。実際に被災して初めて水害と地震では避難所が違ふことや、紙ベースのものを全て失うこと、真水の浸水でも建物は使えなくなることを知り、災害対策には具体的な想像が必要だと知ったそうです。

また、避難所に何度かヒアリングに訪れた方はいても、殆どは報告書作成の為に、支援の無いことに気持ちが落ち込んだそうです。その中で「ここには人手が必要ですね。明日から人手の派遣は可能ですが、貴方には断る権利があります」という言葉に、初めて人として扱われた気持ちになり、選択出来る権利に感謝されたそうです。

当時の利用者様の避難事例の紹介では、避難所では介護がままならないことから「避難しない」のではなく「避難出来ない」様子が伝わり、要介護者の避難に多くのハードルがあることを学びました。

現在は災害を教訓として、地域とのつながり作りや、お互いに助け合える有償ボランティア「たすけ隊ありが隊」作りを進められており、今後の私たち府中地区のつながり作りの参考となる話を多く聞くことが出来ました。



折しも、梅雨前線とダブル台風の影響で河川の氾濫が心配された数日間を過ごし、防災意識も高まっているタイミングでの講演会になり、参加者は得るものが多かったと思います。

定例会研修 (2026年7月30日)



2026年7月30日（木）に府中地区介護支援専門員連絡協議会の定例研修として、地方独立行政法人府中市病院機構 府中市民病院 院内感染チームの升谷洋子先生（地域医療連携室 看護師長）・橋本 潤先生（病棟看護主任）をお招きし、「在宅で気を付ける感染対策の基本を学ぼう」の演題で研修をして頂きました。

この研修では、在宅の訪問は、高齢者や基礎疾患を持つ方も多い、生活の場ということもあり衛生状態が家ごとに異なる。自分がウィルスを運ぶ「媒介者」になる危険性がある事から、利用者を守る。自分を守る行動を常日頃から意識する事が重要とアドバイスを頂きました。

その後、基本的な訪問時の対策（立ち位置・手指消毒）を学び、感染の疑いがある利用者の場合は、一人で判断せず管理責任者に報告し、指示を受ける。必要時には一旦、一時中断して防護服着用等の対策をとる。しかし、利用者に不快感を与える可能性は高いので、きちんとご理解頂ける声掛け（普段からの信頼関係）の大切さを学びました。今後、訪問の際には普段から意識して在宅と言う限られた環境・物品の中で正しい手順で二次被害を防ぎ、迅速に対応できるよう、感染対策をとった訪問に取り組みたいと思います。



（府中地区医師会ふちゅう居宅介護支援事業所 介護支援専門員 那須理恵）

主任介護支援専門員更新研修の受講要件②に該当する研修 (2026年9月9日)

「主任介護支援専門員が担う権利擁護支援」について、社会福祉法人福山市社会福祉協議会の藤村知史先生にご講演いただきました。

研修では、成年後見制度の基本的な仕組みや利用までの流れについて学び、今後の法改正についても説明を受けました。成年後見制度については、本人の意思や自己決定を大切にし、必要な支援を必要な範囲で利用するという考え方が、より重視される方向に見直されていることを知りました。日頃のケアマネジメントにおいても、制度の変化を理解しておくことが大切だと感じました。



また、社会福祉法の改正や「かけはし」の取り組みについても学びました。身寄りのない方への支援や、成年後見制度を含めた地域での権利擁護支援について、さまざまな関係機関がつながりながら支えていくことの大切さを改めて感じました。

権利擁護支援では、支援者が「本人のため」と思って先回りするのではなく、まず本人の思いや希望を丁寧に聴くことが大切です。

今回の研修で学んだことを日々の支援に生かし、本人の思いを大切にしながら、その人らしい生活を支えることができるよう努めていきたいと思えます。

（居宅介護支援事業所リーフ新市 主任介護支援専門員 近藤洋之）

2026年度 府中地区介護支援専門員連絡協議会役員

会 長： 内藤 賢一（府中地区医師会長）
 府中地区ブロック ブロック長：平門ひとみ
 副会長： 平門ひとみ（福山市北部地域包括支援センター）
 監 事： 近藤 陽子（府中市福祉課）
 幹 事： 藤岡 大助（府中地区歯科医師会）
 信岡 紀邦（ジョイトピアしんいち）
 事務局： 宮崎 美春（府中地区医師会）

< 府中・上下地区 > ◎地区長

◎内海 美絵（セイフティー信和居宅介護支援事業所）
 石口 由美（府中市地域包括支援センター サブセンター府中）
 岡村 弘美（居宅介護支援ゆうゆう高木）
 小川 征志（介護医療院みのり）
 武田 佳代（府中地区医師会ふちゅう居宅介護支援事業所）
 檜崎 理恵（居宅介護支援事業所府中静和寮）
 新井 教夫（翁仁会居宅介護支援事業所）
 長谷川和子（府中市民病院地域医療連携室）
 原田 志保（府中市社会福祉協議会上下居宅介護支援事業所）
 宮口 邦彦（居宅介護支援事業所あいあい桜が丘）

< 新市地区 > ◎地区長

◎角田 堅吾（福山市地域包括支援センター新市）
 池田 岸陽（ジョイトピアしんいち）
 近藤 洋之（居宅介護支援事業所リーフ新市）
 作宮 久代（居宅介護支援事業所ゆうゆう）
 手島 香子（居宅介護支援事業所ジョイトピアおおさ）
 中塚真奈美（てらおか居宅介護支援事業所）
 藤井絵里子（てらおか居宅介護支援事業所）

< 駅家地区 > ◎地区長

◎植村 美香（居宅介護支援事業所アリス福山北）
 石田 一至（ホープ居宅介護支援事業所）
 佐藤 千秋（小島病院地域連携室）
 佐藤美由紀（福山市北部地域包括支援センター）
 西山美奈子（居宅介護支援事業所こばたけ）
 山田 昌宏（備後の里居宅介護支援事業所）

（昇順）

※任期は2年（2026年5月～2028年4月）



はじめまして！当会の広報担当です。今回は、広報委員の活動の様子をご紹介します。

作業中の様子を公開するのは、もしかすると今回が初めてかもしれません。各ブロック（府中・新市・駅家）の広報担当が集まり、年2回、会報誌を作成しています。いつも記事の作成や情報提供にご協力いただき、ありがとうございます。

これからも、皆さまに少しでもお役に立つ情報をお届けできるよう、広報委員一同取り組んでまいります。

今後ともよろしくお願いいたします！



【好きこそものの上手なれ】

J A 福山市居宅介護支援事業所ひだまり
鳥井 悠加

一昨年、前からやってみたかったウクレレをついに購入しました。弾くどころか持ち方も何も分かりませんでした。YouTubeを見たり、本を読んだりしました。音楽の成績は悪かった私ですが、やはり憧れていただけあってなのか、楽しく弾けるようになりました。「好きこそものの上手なれ」とよく言いますが、ウクレレに関してはあれも知りたい、これも知りたいで全然飽きません。気がつけばウクレレ購入数は計4本。とても楽しい趣味に出会えて良かったなあと日々感じています。私はケアマネ一年生です。職場の先輩方に憧れてケアマネを目指しました。「好きこそものの上手なれ」となるように、これから楽しく笑顔で業務に取り組んでいきたいです♪



【気づき】

ジョイトピアしんいち
池田 岸 陽

思い立ったが吉日。本格的な夏到来の前、運動不足のためにウォーキングを始めてみました。

自宅の周辺を歩いてみると普段は気にも留めることがない草木や路地に目を奪われ、こんな所にこんな物があったのかという驚きを見つけることがあります。



また、軽い負荷のかかる運動は脳の血流や酸素供給を促しストレス解消にもつながるようで、一石二鳥とは言わず、一石何鳥にもなるなあと思いながら始めてみました。

ただ、続けていくと毎日同じ気分とはいかず「今日は面倒くさいな」と思う自分との闘いになります。

「やりたい気持ち」と「やりたくない気持ち」との両面性で揺れる日々です。

【休日は自分チャージ中】

備後の里居宅介護支援事業所
山本 ようこ

備後の里で居宅ケアマネジャーとして働き始めて1年。あっという間の毎日です。職場の先輩方や関係各所の皆さま、そして利用者様・ご家族に支えられながら、毎日起こるさまざまな課題に「どうしたらいいんだろう…」と悩むこともあります。素敵な出会いや温かい言葉に励まされ、自然と笑顔になっています。休日の楽しみは小旅行、友人・家族とのおしゃべり、おいしいものの巡り、神社やパワースポットでの癒やしです。趣味はパンやお菓子作り。なぜか追い込まれるほど作りたくなる性格で、子どもからは「母さんは追い込まれるとお菓子を作るよね」と半ば諦められています（笑）。これから息抜きを大切にしながら頑張っていきたいと思います！



広報誌「芦田川」の配布方法が ☆ 変わりました ☆

従来、紙で配布してました府中地区介護支援専門員連絡協議会の広報誌「芦田川」ですが、
沢山のケアマネジャーさんに気軽に見て頂く為、
今後は当会のホームページを活用して配布する事
となりました。

下記のQRよりホームページをご覧頂けますので、
ぜひ皆さんアクセスしてみてください！

URL https://www.fuchu-ishikai.net/?page_id=1227

今後の研修会等の情報も
掲載予定です！

